

「カンカンカン…何の音？」

令和5年12月19日（火）



最初は、ＹちゃんとＭくんの２人で遊んでいましたが次々と友だちがやってきました！人数が増えることで滑り台の上が混雑して中々思うように滑ることができません。すると突然Ｙちゃんが「カンカンカン…」と踏切に見立てて遊び始めたのです。

それを聞いた友達は「カンカンカン…」の音に合わせて滑ることで混雑せずにスムーズに滑ることができました！
良いアイデアを思いついたようですね☆

ぼくもやりたい！

保育士の姿を見たり、してもらった経験から様々なことを学んで自分でしてみようとする姿を見て改めて成長を感じる場面でした！

